

役割を終えた京都府災害備蓄米 アルファ化米の・・・



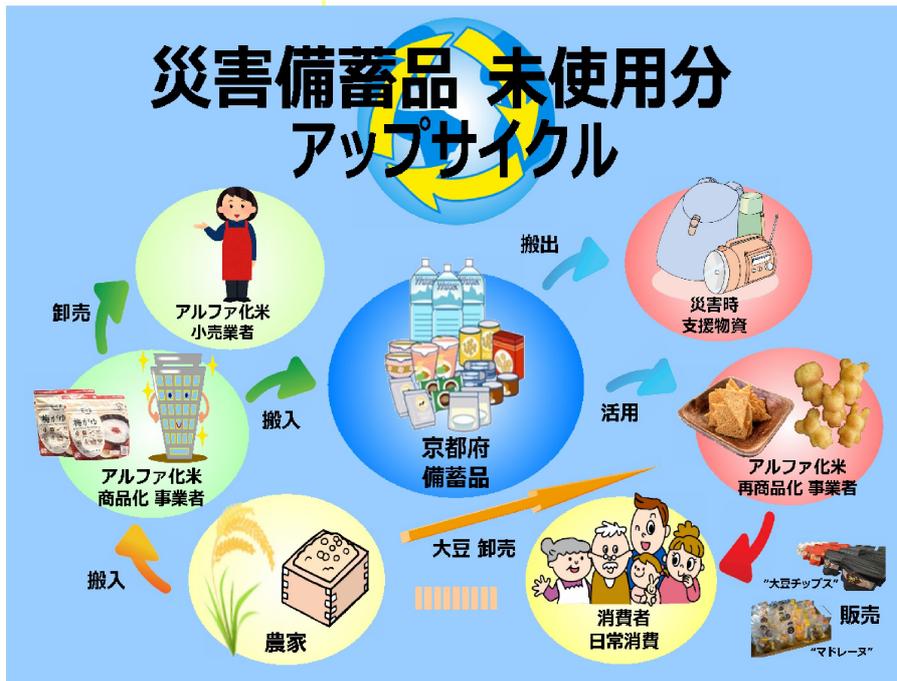
米粉や小麦粉のかわりに、役割を終えた京都府災害備蓄米を使い製造している「マドレーヌ」。昨年初めて販売をした際に動物の形をしていたことから「アニマル マドレーヌ」として売り出していたのですが、専門家の方より「動物の形はかわいいが、備蓄米を使っていることが売りなのか、動物型でかわいいところが売りなのか、どちらかにしぼったほうがよいのではないか」「災害備蓄米のアルファ化米を使用していることを、もっとPRして販売されたほうが良いのではないか？」と助言をいただいております。

そこで、パッケージやキャッチフレーズを災害備蓄米のアルファ化米を活用していることをPRするものに変更し、2月11日（祝水）に開催された京都府環境フェスティバル2026にて出展販売したところ、ご来場

の方々より「小麦粉や米粉を使わずに全部がアルファ化米ということに驚きました。」「見た目も可愛くアルファ化米からできたとはおもえない！」と商品を高く評価し購入していただくことができました。

あれも・これも伝えたいところがあり、商品の魅力や特徴を単的に伝えることはとても難しいことではありますが、工夫し続ける事が大切なことであると改めて感じた1日となりました。

「もったいないから生まれたしっとりもちもち“マドレーヌ”」が、美味しいや、可愛いだけではなく、皆様の食品ロスについて考えるきっかけの商品となれば幸いです。



月刊ながま

2026年 3月20日 136号
 (福) 大江福祉会 大江作業所 発行
 京都府福知山市大江町二保498番地
 0773(56)1627 発責 新井 敦子

～ 講演会ご参加の御礼 ～

2月14日（土）河守公民館主催「人権学習会」では弊法人の理事長 大槻博路が「みなさんに支えられて40年 今日現状と課題」を講演をいたしましたところ年度末のお忙しい中、また寒さの残る中多くの皆様にご参加いただきましたこと紙面をもって御礼申し上げます。ありがとうございました。

ホームページ・フェイスブック **大江作業所** で検索してね

～ 出会いがある 夢が見つかる 未来が広がる ～

日頃は、大江作業所の運営にご協力いただきありがとうございます。作業所に対するご意見・ご要望・ご質問などございましたら、お気軽にご連絡ください。お待ちしております。